



IPv6 ACL 未決定トランスポートサポート

IPv6 ACL 未決定トランスポートサポート機能は、完全な上位層ヘッダーが存在しない、誤設定されたパケットをドロップするのに役立ちます。

- [IPv6 ACL 未決定トランスポートサポートの制約事項 \(1 ページ\)](#)
- [IPv6 ACL 未決定トランスポートサポートに関する情報 \(1 ページ\)](#)
- [IPv6 ACL 未決定トランスポートサポートの設定方法 \(2 ページ\)](#)
- [例：IPv6 ACL 未決定トランスポートサポートの例 \(3 ページ\)](#)
- [IPv6 ACL 未決定トランスポートサポートのその他の参考資料 \(3 ページ\)](#)
- [ACL テンプレートに関する機能情報 \(4 ページ\)](#)

IPv6 ACL 未決定トランスポートサポートの制約事項

- 未決定トランスポート オプションは拒否アクションと IPv6 プロトコルの Cisco Application Control Engine (ACE) でのみサポートされています。
- 未決定トランスポートが nonfirst パケットのフラグメントには適用されません。

IPv6 ACL 未決定トランスポートサポートに関する情報

IPv6 ACL 未決定トランスポートサポート

ユーザーによる意図しない設定ミスまたはネットワーク上の悪意のある攻撃によって、ネットワーク上のホストに対する運用上の問題が発生する可能性があります。

上位層ヘッダーは、RFC 2460 に説明されているように、IPv6 パケット内の拡張ヘッダー (EH) チェーンの拡張の最後に置かれます。完全な上位層ヘッダーが IPv6 パケット内にない場合、ルータは、パケットを処理できません。これらのパケットは、誤設定、破損または悪意がある可能性があります。

未決定トランスポートオプションのある IPv6 ACL を使用して、これらのパケットをドロップするよう選択できます。

IPv6 ACL 未決定トランスポートサポートの設定方法

IPv6 ACL 未決定トランスポートサポートの設定

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **ipv6 access-list *acl-name***
4. **deny ipv6 {*src-addr* | any} {*dest-addr* | any} [undetermined-transport]**
5. **end**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Device> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	ipv6 access-list <i>acl-name</i> 例： Device(config)# ipv6 access-list acl1	IPv6 アクセス リストを設定します。
ステップ 4	deny ipv6 {<i>src-addr</i> any} {<i>dest-addr</i> any} [undetermined-transport] 例： Device(config-ipv6-acl)# deny ipv6 2001:DB8:0300:0201::/32 2001:DB8:1:1::/64 undetermined-transport	未決定トランスポートとして、IPv6 アクセスリストに対して、拒否状態を設定します。
ステップ 5	end 例： Device(config-ipv6-acl)# end	特権 EXEC モードに戻ります。

例：IPv6 ACL 未決定トランスポートサポートの例

例：IPv6 ACL 未決定トランスポートサポートの例

```
Device> enable
Device# configure terminal
Device(config)# ipv6 access-list acl1
Device(config-ipv6-acl)# deny ipv6 2001:DB8:0300:0201::/32 2001:DB8:1:1::/64
undetermined-transport
Device(config-ipv6-acl)# end
```

IPv6 ACL 未決定トランスポートサポートのその他の参考資料

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
Cisco IOS コマンド	『 Cisco IOS Master Command List, All Releases 』
IP アクセス リスト コマンド	『 <i>Cisco IOS Security Command Reference</i> 』
IP アクセス リストの設定	『 <i>Creating an IP Access List and Applying It to an Interface</i> 』

標準および RFC

標準/RFC	タイトル
RFC 2460	インターネットプロトコル、バージョン 6 (IPv6) 仕様

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
右の URL にアクセスして、シスコのテクニカル サポートを最大限に活用してください。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。	http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html

ACL テンプレートに関する機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレーンで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: ACL テンプレートに関する機能情報

機能名	リリース	機能情報
IPv6 ACL 未決定トランスポートサポート	Cisco IOS XE リリース 3.15	IPv6 ACL 未決定トランスポートサポート機能は、完全な上位層ヘッダーが存在していない誤って設定されたパケットをドロップするのに役立ちます。 追加または変更されたコマンドはありません。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。